



You'll never walk alone——

人生の嵐の中を進むとき
どうか はっきり頭を上げて行って下さい
暗闇を恐れないで下さい
嵐が過ぎ去れば 金色の空に
雲雀のやさしい 嘺りが聞こえるでしょう
嵐にも負けず 雨にも負けず
たとえ あなたの夢が敗れ去ったように思えるときでも
個々に希望を抱いて どんどん進んで下さい
何故なら あなたは一人ぼっちではないのですから
一人だけで歩いているのではないのですから

第110期卒団生のための フェアウェルコンサート

Farewell Concert For The 110 th Graduates
14th February 2015



program

第一ステージ：在団生・卒団生合同ステージ

第二ステージ：在団生ステージ

第三ステージ：卒団生ステージ

卒団記念式典

2015年2月14日(土) 同志社大学寒梅館ハーディホール

同志社グリークラブOB会理事長 菅田直幸



第110期生の皆さんご卒団おめでとうございます。皆さんは、同志社グリークラブ創立110周年度の執行学年として、大変意欲的な活動計画を立て、それを立派に成功させてくれました。本当にご苦労様でした。

唯一の心残りは、1点差で全日本合唱コンクール全国大会への出場を逃したことでしょうが、それは後輩達がしっかりと課題を克服してくれるはずですので安心してください。

皆さんは、これからそれぞれの道に進まれます。そこでは困難なことが待ち受けているかもしれません、4年間のグリークラブで身に付けた人間力を活かし、同志社グリークラブの卒業生であることに誇りを持って、人生を切り拓いて行ってください。

そして、それぞれのライフスタイルに合わせて、少し余裕が出来たら、是非OB会の諸活動に参加してください。OB会は、いつでも皆さんを大歓迎します。

同志社グリークラブ顧問 岸基史



卒団生の皆さん、同志社グリークラブご卒業おめでとうございます。数多くの苦難を乗り越え、活動を最後まで成し遂げられた皆さんに心から敬意を表します。

皆さんのクラブ運営は「進め進め快男児、決して退歩の策なし無かれ」という新島精神の現れであったと思います。惜しくも合唱コンクール全国大会出場を逃しましたが、むしろそれをバネにして、記念すべき第110回定期演奏会を大成功に納められたことは賞賛に値します。

どうか皆さん、これからも新たな挑戦を続けて下さい。You'll never walk alone の歌を口ずさみながら、同志社グリークラブ卒業生としての誇りを胸に我が道を歩んでいってください。どんなに遙か彼方まで歩んで行かれようとも、同志社グリークラブは皆さんの宝物であり続けるでしょう。

同志社グリークラブ技術顧問 伊東恵司



四回生の皆さん、グリークラブの卒業おめでとうございます。

今年の四年生のグリークラブを考えると、多くの困難な状況があったことが思い返されますし、その困難に打ち勝ちながら後輩を育て、一緒になって懸命に努力されたことに敬意を表します。コンクールでは残念ながら全国大会に出場すること叶いませんでしたが、関西大会において100名を越す関西学院と互角の演奏を聞かせてくられましたし、110周年の記念演奏会では時間のない中、見事に委嘱曲を歌い上げてくれました。いろんなものを背負いながらよく頑張ってくれた皆さんには大変立派だったと誇りに思っています。グリークラブの仲間とグリークラブが教えてくれたことは皆さん的一生の財産になるでしょう。感謝を忘れず、自信を持ってそれぞれの道を進んでください。後輩の皆さんは卒業生の精神を引き継ぎ、自分たちなりの全力で前に進んでくださいね。卒業生、在学生の双方にとって今日が新しい第一歩、旅立ちの日になりますように。そう、この言葉を合言葉に!どこに行っても力強く頑張っていきましょう。

GO, go, in Peace.

Be Strong.

A Mysterious Hand will guide you



前幹事長
小林 聖

本日は、第110期卒団生のためのフェアウェルコンサートにご来場いただきまして誠にありがとうございます。この日をもって110期生は卒団いたします。本来、歌が

好きというだけで集まってきた私達が、4年間で沢山のことを学び経験し、晴れて卒団することができますのも、関係者やご家族をはじめとする多くの方々の暖かいご支援があってのことと思っております。

同志社グリークラブは学生団体ゆえ、ある程度の制約があるといつても、自分たちの活動を自由に想像し実行することができます。与えられた時間の中でどれだけのことができるのか、また物事をどこまで突き詰められるのか、というは諦めの力量と根気を委ねられます。昨年、私達110期生は多少のむちゃくは覚悟の上で、様々なことに取り組みました。思い通りにならぬ苦労したこともありましたか、自分たちで決めた目標を実現するため、一心不乱に奮闘れたことが幸せでした。振り返ってみればあっという間でしたが、音楽に対する情熱を忘れず、仲間と共にひたむきに走り続けた4年間だったと思っております。

本日の演奏会では、私達の活動を支えて下さる全ての方々へ、そして私達を4年間育ててくれたグリークラブに感謝を込めて演奏させていただきます。



第82代学生指揮者
安村 真也

四年の学びなし oe
おお同志社を去りゆかば
我人生は安らかれ (同志社逍遙歌より)

110期生が同志社グリークラブに入団してから、早いものでもう4年も経過し、そして今日フェアウェルコンサートを迎える。私自身、本当に4年間があっという間に過ぎていったなあと感じており、あの演奏も、このイベントも、つい昨日のように思い出せる。それだけ同志社グリークラブで過ごした日々は濃厚だったのである。

同志社グリークラブはこの10年の間だけで、その歴史上稀に見る危機に直面し、変化を余儀なくされた。部員数の激減に始まったこの10年は、伊東恵司氏を技術顧問として迎えること、そしてコンクールへ出場することを決め、新しい道を歩み始めたことになった。この10年間を同志社グリークラブの「再生」や「復興」の期間であるという見方もできるが、私はこれを「次代への準備」の期間であると捉えている。この10年間の経験を改めて見つめなおした時、111年目以降への新たな一步を歩みだすことができるだろう。これから同志社グリークラブがクラブとしても音楽としてもさらなる発展を遂げ、真に今日の合唱界をリードしていくことを願っている。

最後に、これまで我々110期生を導いてくださった先生方、引っ張ってくださった先輩の皆様、支えてくれた後輩の皆、サポートしてくださいました先輩の皆様に、厚く御礼申し上げたい。



幹事長
横山 将之

初めてまして、同志社グリークラブ111期の幹事長を務めさせて頂きます横山と申します。本日は同志社グリークラブ第110期生のためのフェアウェルコンサートに

ご来場頂き、誠にありがとうございます。

この演奏会を以って、4回生の皆様はご卒団されます。お祝いの言葉を申し上げます。

1つの演奏会の陰には並々ならぬ努力と苦労が隠れているものであります。昨年度、同志社グリークラブ110周年の年は、例年にも増して多くの実りある年でした。その同志社グリークラブ110周年を卒団される先輩方と迎えられたのは、我々後輩にとって大変な誇りでありました。心から感謝申し上げます。

111周年は、110周年までのすべての先輩に追いつき抜くために、まずは人數を増やすことを目標に掲げて精進していかたいと思います。ご期待ください。

110期生の先輩方今までありがとうございました。ご卒団おめでとうございます。



第83代学生指揮者
沖村 明彦

卒団生の皆様、グリークラブのご卒団おめでとうございます。

今、こうして過去を振り返ってみると先輩方と過ごした3年間がとても濃い内容のものであったことが思い出されます。特に去年の一年間は過去3年間でも屈指の濃密な年であったように思います。四連のホスト校、九州への演奏旅行、110周年の定期演奏会など様々な行事がある中で、常に先輩方は死力を尽くして行動されていたことが今でも脳裏に残っています。

時にはグリークラブのあり方に衝突することもありましたが、その都度、グリークラブのあり方に常に考えられている先輩方のクラブに対する情熱を感じたものです。

常に理想を追い求めて走り続けてこられた先輩方の背中があつたからこそ、私たち在団生もその背中を追いかけることで心身ともにたくましくなれたのだと感じます。私たちは先輩方のご活躍に追いつき、そして追い越せるグリークラブを築いていきます。先輩方の今後ますますのご活躍を祈念してお祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠におめでとうございます。



Top Tenor

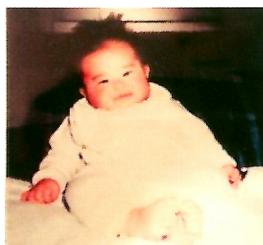
金澤 陽貴

経済

I'm nothing special, in fact I'm a bit of a bore
If I tell a joke, you've probably heard it before
But I have a talent, a wonderful thing
Cause everyone listens when I start to sing
I'm so grateful and proud
All I want is to sing it out loud

So I say
Thank you for the music, the songs I'm singing
Thanks for all the joy they're bringing
Who can live without it, I ask in all honesty
What would life be?
Without a song or a dance what are we?
So I say thank you for the music
For giving it to me

“Thank You for the Music” ABBA 1983



Top Tenor

鈴木 寛弥

理工

この四年間いろんな歌を歌いました。
あかるい歌、くらい歌、はやい歌、おそい歌、
らくな歌、つらい歌、あたたかい歌、さみしい歌…

数えきれない歌った歌ですが、
気持ちはずっと「楽しい」でした。

これから先、後輩たちの歌う歌が「楽しい」であることを願います。

今まで、ありがとう。

Message
from Graduates



Top Tenor

渡辺 愛

理工

グリーで過ごした4年間、私はいつも迷ったり悩んだりの日々でした。失敗することから逃げていた自分、皆に甘えていた自分、後悔ばかりの自分が今でも心残ります。後輩諸君には、失敗することを恐れずに常にチャレンジャーとして悔いのないグリーライフを送ってほしいと願っています。これからの活躍に期待しています。

最後に、私がここまでこれたのは、技術面や精神面で支えてくれた先輩方や同回生、後輩達のお陰です。お世話になりました。4年間グリーを続けてきて本当に良かった！皆ありがとうございます！！



Top Tenor

安村 真也

法

I've taken my bows
And my curtain calls
You brought me fame and fortune
And everything that goes with it
I thank you all
But it's been no bed of roses
No pleasure cruise
I consider it a challenge before
The whole human race
And I ain't gonna lose

And we mean to go on and on and on and on
We are the champions - my friends
And we'll keep on fighting
Till the end
We are the champions
We are the champions
No time for losers
'Cause we are the champions of the World
We are the champions - my friends
And we'll keep on fighting
Till the end
We are the champions
We are the champions
No time for losers
'Cause we are the champions

～Queen『We Are The Champions』より～

Message from Graduates

Second Tenor 武田 直大 文



Second Tenor
小林 聖
理工

12月7日の定期演奏会。
最終ステージのなりやまない拍手は一生の思い出です。大学4年間を、このクラブにかけてきてよかったですと思える瞬間でした。苦労してたどり着いた先は、やはり感動的なものです。

後輩の皆には、最後笑って終われるように、グリーを本気でやりきって欲しいです。

限りあるグリーライフを心から楽しんでください。



Second Tenor
多治見 真孝
理工

部員の皆へ
当初は何気ない気持ちで入ったクラブでしたが、気づけば本当にかけがえの無い時間を過ごす場所になっていました。皆と共に過ごした日々はいつまでも鮮やかに胸に残り続けると思います。ただ歌うだけじゃなく、このメンバーで笑い合って過ごした1年間は何より最高の時間でした。同じステージで、同じ衣装で歌ってきたことは私の誇りです。

最後にひとつ。歌に自信が持てない日々が続いたとしても、決して腐らず上達の糸口を探し続けてください。それが私の何よりの願いです。

Second Tenor 梅野 哲平 理工



四年間、長いように思えても
うたを歌っている間にいつの間にか
時間が過ぎてしまいました…
よかった事も悪かった事も含めて
最高の四年間でした。ありがとう！
高く羽ばたけグリーメン！

Baritone 伊藤 晃大 経済



え～、本日は、「さよなら 同志社グリークラブ110期生」号にご乗車いただきまして誠にありがとうございます。列車14両編成で運転しております。車内での携帯電話は、他のお客様のご迷惑になりますので、おやめください。ご理解とご協力をお願いいたします。

え～、4年間という道中、車両の切り離しや車両故障、行く先が見えなくなるなど、列車の運行を取りやめざるをえないような状況も何度もございましたが、無事に終点に到着できそうです。

まもなく終点です。お忘れ物ないようご注意ください。



Baritone

鈴木 崇大

商

本日は、ご来場頂きありがとうございます。色々なことがあり、充実した4年間でした。途中、私は年次の目標であった公認会計士試験のため1年程休部をし、団員の皆さんには迷惑をかけたと思います。特に同回生の皆には応援してもらい励みとなりました。バリトンを支えてくれた先輩や後輩に感謝しています。また、グリークラブでの活動では、忙しくて大変な時期もありましたが、勉強しているだけでは得られない、たくさんの経験をさせてもらったと思います。

さて、皆に感謝しつつ今日も楽しく歌いたいと思います。



Baritone

山本 祐輝

理工

退けば老いるぞ 慶せば死ぬぞ！我が名は…
『山本』です。

何事も恐れずに、身を入れて行動しないとうまくいかないということがよくわかった4年間でした。歌も同じ。歌う本人が恐れていては誰にも届きません。これからもこのことを思い出し一つ進もうと思います。後輩諸君も恐れずに進んで行って欲しいと思います。

では、さらばです！！



Bass

澤田 拓弥

理工

どうも澤田です。本日をもって卒団です。こんな時になんですが、私にはやり遂げられなかったことがあります。それは、学生のうちに学生の演奏ができなかつたこと。TVを見ていて、なぜ中学生・高校生の頑張る姿に感動するか考えたことがあります。そこには、大人になってからではできない全力がありました。自分が経験する中で一番の感動でした。それは、学生の時でしかすることのできないこと。それは、一番の財産になるでしょう。それを、最後の学生である、大学生のうちにできました。その後悔が残ります。まあ、そんなわけで、現役生の皆さんにはハッスルしてほしいです。くっそしんどいと思いますが、応援します。



Bass

弓中 光雄

理工

グリークラブでは、本当に貴重な経験をしました。たくさんの音楽や詩との出会いがあり、仲間との出会いがありました。ここでの経験は一生の財産です。勉学との両立に苦しんだこともありますでしたが、途中で辞めてしまわなくて本当に良かったです。4年間、同志社グリークラブで過ごせたことは、僕にとって誇りです。

こんなに素晴らしいクラブが、同志社大学にあって良かったです。そして、このクラブに出会えて本当に良かったです。同志社グリークラブの皆さん、4年間お世話になりました。ありがとうございました。

Manager 德升 沙妃 同女表象文化



私が、同グリに入部したのは、「お肉」につられ、新歓に参加し、「福田さん」に出会ったことがきっかけでした。そして、力強い歌声に心を奪われ、ボックスに足を運ぶようになりました。それから約3年、演奏会の運営に携わってきました。

女である私は、男声合唱でみんなと歌うことはできません。しかし、女子マネージャーとしてこのクラブに関わり、演奏会をお手伝いできたこと、とても嬉しかったです。そして、こんな私を温かく見守ってくださった皆様に、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にありがとうございました。同グリ、大好き。